

東京海上・米国政策関連株式ファンド
(為替ヘッジなし)
<愛称 アメリカン・スピリット>

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式 (課税上は株式投資信託として取扱われます。)	
信託期間	2017年3月10日から2022年7月22日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	東京海上・米国政策関連株式ファンド (為替ヘッジなし)	「東京海上・米国政策関連株式マザーファンド」を主要投資対象とします。
	東京海上・米国政策関連株式マザーファンド	米国の金融商品取引所に上場されている株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。
投資制限	東京海上・米国政策関連株式ファンド (為替ヘッジなし)	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への実質投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	東京海上・米国政策関連株式マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。</p> <p>収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。</p>	

運用報告書(全体版)

第14期(決算日 2020年10月22日)
 第15期(決算日 2021年1月22日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「東京海上・米国政策関連株式ファンド(為替ヘッジなし)<愛称 アメリカン・スピリット>」は、このたび、第15期の決算を行いましたので、第14期～第15期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング

お問い合わせ窓口

東京海上アセットマネジメント サービスデスク 0120-712-016

受付時間：営業日の9時～17時

<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、一印は組み入れまたは売買がないことなどを示しています。

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額			参考指數	株式組入比率	投資信託券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込分配	みなし配	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率
6期(2018年10月22日)	円 9,199	円 0	△ 8.5	549,980	% 0.5	% 95.4	% 2.1 百万円 2,674
7期(2019年1月22日)	8,667	0	△ 5.8	519,376	△ 5.6	97.0	— 2,303
8期(2019年4月22日)	9,359	0	8.0	578,886	11.5	98.3	— 2,262
9期(2019年7月22日)	8,948	0	△ 4.4	573,919	△ 0.9	97.7	— 1,892
10期(2019年10月23日)	8,961	0	0.1	581,994	1.4	96.2	— 1,734
11期(2020年1月22日)	10,003	0	11.6	656,199	12.8	97.0	— 1,701
12期(2020年4月22日)	7,170	0	△ 28.3	532,592	△ 18.8	97.3	— 1,174
13期(2020年7月22日)	9,126	0	27.3	630,329	18.4	97.9	— 1,437
14期(2020年10月22日)	9,680	0	6.1	652,731	3.6	97.5	— 1,348
15期(2021年1月22日)	10,546	1,500	24.4	726,386	11.3	95.3	— 1,381

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		参考指數	株式組入比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	騰落率			
第14期	(期首) 2020年7月22日	円 9,126	% —	630,329	% —	% 97.9
	7月末	9,047	△ 0.9	614,857	△ 2.5	96.1
	8月末	9,759	6.9	670,059	6.3	97.3
	9月末	9,405	3.1	640,374	1.6	98.6
	(期末) 2020年10月22日	9,680	6.1	652,731	3.6	97.5
第15期	(期首) 2020年10月22日	9,680	—	652,731	—	97.5
	10月末	9,301	△ 3.9	628,750	△ 3.7	96.6
	11月末	10,754	11.1	687,216	5.3	97.4
	12月末	11,202	15.7	701,937	7.5	99.4
	(期末) 2021年1月22日	12,046	24.4	726,386	11.3	95.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

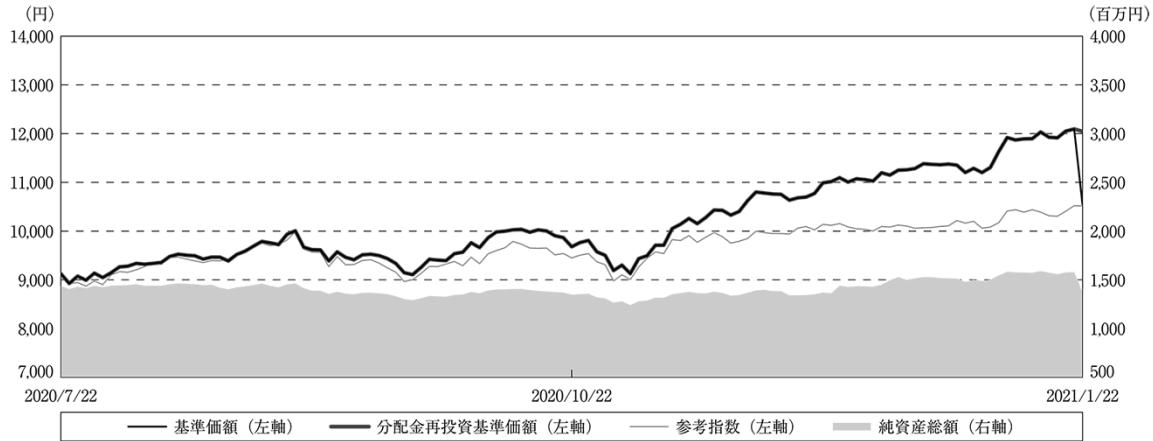
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。

参考指数はS&P500種指数(配当込み、円換算)です。S&P500種指数(配当込み、円換算)は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日のS&P500種指数(配当込み、米ドルベース)の値を基準日の対顧客電信売買相場の仲値(TTM)で委託会社が円換算したものです。

○運用経過

(2020年7月23日～2021年1月22日)

■作成期間中の基準価額等の推移



第14期首：9,126円

第15期末：10,546円（既払分配金（税込み）：1,500円）

騰落率：32.0%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）分配金再投資基準価額および参考指標は、作成期首（2020年7月22日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

（注）参考指標は、S&P500種指数（配当込み、円換算）です。

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- FRB（米連邦準備制度理事会）と米国政府による景気支援策
- 新型コロナウイルスワクチンが高い有効性を示したことによって景気回復への期待が高まったこと
- 米国大統領選挙を通過し、新政権の政策への期待が高まったこと

マイナス要因

- 新型コロナウイルスの感染再拡大の影響が懸念される局面があったこと
- 為替市場で円高米ドル安が進行したこと

■投資環境

当成期の米国株式市場は上昇しました。

当成期前半は、米国の企業決算が堅調となったことや、FRBが2%を超える物価上昇を容認し、大規模な量的緩和策を継続する方針を示したことなどが好感され、米国株式市場は上昇しました。

当成期後半は、追加の経済対策を巡る与野党の協議が難航したことや新型コロナウイルスの感染再拡大が嫌気される局面があったものの、欧米の製薬会社が開発中の新型コロナウイルスワクチンの治験で高い有効性が示されたことを受けて景気回復への期待が高まり、米国株式市場は続伸しました。また、米国連邦議会で追加の経済対策が成立したことや、民主党が大統領選挙に勝利し、連邦議会でも上下両院を支配するトリプルブルーとなったことで大規模な財政支出への期待が高まったこともプラス要因となりました。

当成期の米ドル円為替レートは円高米ドル安となりました。新型コロナウイルスの感染拡大への対応としてFRBによる無制限の量的金融緩和やゼロ金利政策の導入を受けて、米国実質金利が低位に留まることなどを背景に円高米ドル安が進行しました。



■ポートフォリオについて

<東京海上・米国政策関連株式ファンド（為替ヘッジなし）>

「東京海上・米国政策関連株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持しました。

当ファンドの基準価額（税引前分配金再投資）は、マザーファンドの値動きを反映し、32.0%上昇しました。

<東京海上・米国政策関連株式マザーファンド>

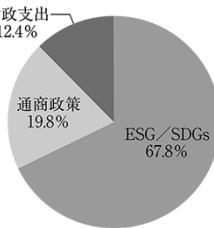
これまで「減税」、「規制緩和」、「財政支出」、「通商政策」の4つの政策に着目して投資していましたが、米国大統領選挙でバイデン民主党候補が勝利したことを受け、「減税」を「ESG/SDGs」に変更しました。また、「規制緩和」については過度な米国銀行規制が緩和方向に動いている現状を踏まえ、バイデン政権の政策方針が見えてくるまでは組入比率をゼロとしました。

個別銘柄では、新型コロナウイルスの感染拡大により健康志向が高まっていることの恩恵を受けている自然食品メーカーが上昇したほか、売上成長期待が高まった電気自動車メーカーなどが上昇し、プラスに寄与しました。

以上の運用の結果、基準価額は33.1%上昇しました。

【組入銘柄の概要 (2021年1月22日現在)】

政策別構成



- (注) フランクリン・テンプルトン・インベストメント株式会社の情報を基に作成しています。
- (注) 政策別に恩恵を受けると委託会社が判断する銘柄の構成です。
- (注) 基準日時点の政策を大きく分類すると「ESG/SDGs」「規制緩和」「財政支出」「通商政策」となります。
- (注) 政策別構成の比率は株式時価総額に占める割合です。

組入上位10銘柄

	銘柄	業種	比率%
1	GLOBAL BLUE GROUP HOLDING AG	ソフトウェア・サービス	2.3
2	SUNOPTA INC	食品・飲料・タバコ	2.3
3	ACI WORLDWIDE INC	ソフトウェア・サービス	2.3
4	AMAZON.COM INC	小売	2.3
5	GREEN DOT CORP-CLASS A	各種金融	2.3
6	EVOLENT HEALTH INC - A	ヘルスケア機器・サービス	2.2
7	COMMVAULT SYSTEMS INC	ソフトウェア・サービス	2.2
8	INVESTCO LTD	各種金融	2.2
9	SEAGATE TECHNOLOGY	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	2.2
10	BOX INC - CLASS A	ソフトウェア・サービス	2.2
組入銘柄数		50銘柄	

(注) 比率は純資産総額に占める割合です。

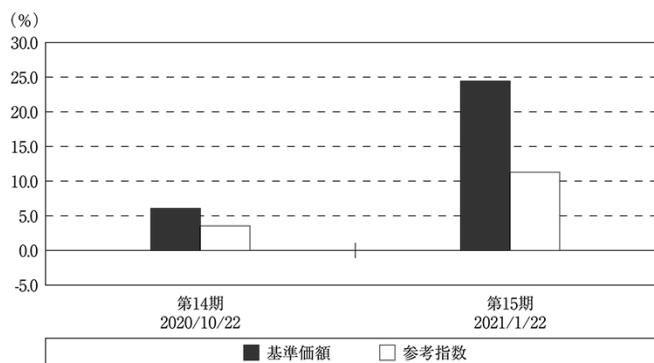
(注) 業種は、GICS(世界産業分類基準) 産業グループ分類です。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。

グラフは、当ファンドの基準価額と参考指標の騰落率の対比です。

基準価額と参考指標の対比 (期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指標は、S&P500種指数(配当込み、円換算)です。

■分配金

当ファンドの収益分配方針に基づき、基準価額の水準や市況動向などを勘査して、次表の通りとしました。なお、収益分配に充てなかった収益については信託財産内に留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第14期	第15期
	2020年7月23日～ 2020年10月22日	2020年10月23日～ 2021年1月22日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%	1,500 12.452%
当期の収益	—	1,312
当期の収益以外	—	187
翌期繰越分配対象額	350	580

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

<東京海上・米国政策関連株式ファンド(為替ヘッジなし)>

「東京海上・米国政策関連株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持します。

<東京海上・米国政策関連株式マザーファンド>

米国では新型コロナウイルスの感染が拡大傾向にあることに加え、英国を中心に従来に比べ感染力の強い変異株が確認されるなど依然として先行きは不透明な状況にあります。一方で、欧米では新型コロナウイルスワクチンの接種が開始されており、米国ではワクチンの普及とともに経済活動が正常化に向かうことが期待されます。

また、バイデン新大統領が就任し、さらに民主党が大統領と上下両院を支配する「トリプルブルー」になったことで、大規模な財政政策の実現が期待され、バイデン新大統領が公約に掲げる環境関連などのインフラ投資(4年間で2兆米ドル)が関連セクターへの追い風になると予想します。一方、足元で株価バリュエーションは高まっており、また、法人税などの増税や金融業界への規制強化などが嫌気され、短期的に株式市場の重石となる可能性があります。しかし、政府の財政支援とFRBによる金融緩和が下支え要因となり、中長期的には米国株式市場は緩やかな上昇基調が継続すると想定しています。

以上のような環境下、引き続き、「ESG/SDGs」、「規制緩和」、「財政支出」、「通商政策」の4つの政策に着目し、これらの政策の追い風を受ける投資テーマを選定の上、選定した投資テーマの中で恩恵を受けると判断する企業の株式に投資する方針です。

○ 1万口当たりの費用明細

(2020年7月23日～2021年1月22日)

項目	第14期～第15期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 98	% 0.984	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(49)	(0.499)	*委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価
(販売会社)	(47)	(0.471)	*購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(1)	(0.014)	*運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	25	0.255	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 *売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(25)	(0.255)	
(c) 有価証券取引税	0	0.003	(c)有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 *有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.003)	
(d) その他の費用	3	0.028	(d)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.022)	*保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.006)	*監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(その他の)	(0)	(0.000)	*その他は、信託事務等に要する諸費用
合計	126	1.270	
作成期間の平均基準価額は、9,911円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

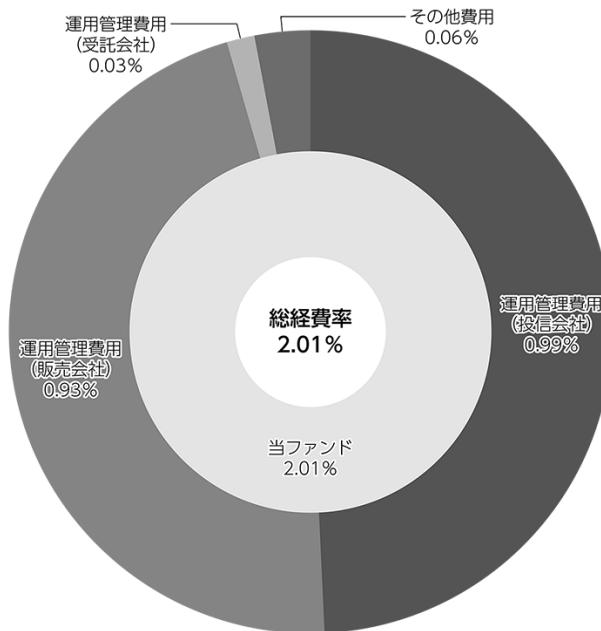
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.01%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年7月23日～2021年1月22日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第14期～第15期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
東京海上・米国政策関連株式マザーファンド	千口 160,786	千円 212,055	千口 530,733	千円 677,342

○株式売買比率

(2020年7月23日～2021年1月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第14期～第15期	
	東京海上・米国政策関連株式マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額		3,010,323千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額		1,493,768千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)		2.01

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2020年7月23日～2021年1月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年1月22日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第13期末		第15期末	
	口 数	口 数	評 価 額	
	千口	千口	千円	
東京海上・米国政策関連株式マザーファンド	1,328,324	958,377		1,381,117

○投資信託財産の構成

(2021年1月22日現在)

項目	第15期末	
	評価額	比率
東京海上・米国政策関連株式マザーファンド	千円 1,381,117	% 87.0
コール・ローン等、その他	205,487	13.0
投資信託財産総額	1,586,604	100.0

(注) 東京海上・米国政策関連株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（1,428,527千円）の投資信託財産総額（1,727,057千円）に対する比率は82.7%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したもので、なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=103.53円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第14期末	第15期末
	2020年10月22日現在	2021年1月22日現在
(A) 資産		円
東京海上・米国政策関連株式マザーファンド(評価額)	1,355,551,443	1,586,604,077
未収入金	1,348,622,240	1,381,117,387
(B) 負債		円
未払収益分配金	6,929,203	205,486,690
未払解約金	6,929,203	205,486,690
未払信託報酬	—	196,434,464
その他未払費用	6,890,431	1,999,999
(C) 純資産総額(A-B)	38,772	7,012,765
元本	1,348,622,240	39,462
次期繰越損益金	1,393,159,566	1,381,117,387
(D) 受益権総口数	△ 44,537,326	1,309,563,094
1万口当たり基準価額(C/D)	1,393,159,566口	1,309,563,094口
	9,680円	10,546円

(注) 当ファンドの第14期首元本額は1,575,445,668円、第14～15期中追加設定元本額は192,067,740円、第14～15期中一部解約元本額は457,950,314円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況

項 目	第14期	第15期
	2020年7月23日～ 2020年10月22日	2020年10月23日～ 2021年1月22日
(A) 有価証券売買損益	円	円
売買益	82,943,727	292,625,964
売買損	91,289,194	318,562,183
(B) 信託報酬等	△ 8,345,467	△ 25,936,219
(C) 当期損益金(A+B)	△ 6,929,203	△ 7,052,227
(D) 前期繰越損益金	76,014,524	285,573,737
(E) 追加信託差損益金	△103,136,265	△ 22,250,060
(配当等相当額)	△ 17,415,585	4,665,080
(売買損益相当額)	(3,866,555)	(9,015,812)
(F) 計(C+D+E)	△ 44,537,326	267,988,757
(G) 収益分配金	0	△196,434,464
次期繰越損益金(F+G)	△ 44,537,326	71,554,293
追加信託差損益金	△ 17,415,585	4,665,080
(配当等相当額)	(3,869,583)	(9,164,529)
(売買損益相当額)	(△ 21,285,168)	(△ 4,499,449)
分配準備積立金	44,962,897	66,889,213
繰越損益金	△ 72,084,638	—

(注) (A) 有価証券売買損益は、各期末の評価換算によるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等は、消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) 分配金の計算過程は以下の通りです。

項 目	第14期	第15期
	2020年7月23日～ 2020年10月22日	2020年10月23日～ 2021年1月22日
a. 配当等収益(費用控除後)	3,212,378円	2,945,146円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	223,492,011円
c. 信託約款に規定する収益調整金	3,869,583円	9,164,529円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	41,750,519円	36,886,520円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	48,832,480円	272,488,206円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	350円	2,080円
g. 分配金	0円	196,434,464円
h. 分配金(1万口当たり)	0円	1,500円

○分配金のお知らせ

	第14期	第15期
1万口当たり分配金(税込み)	0円	1,500円

(注) 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、分配金は全額普通分配金となります。

(注) 分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

(注) 分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合は、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

(注) 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○(参考情報) 親投資信託の組入資産の明細

(2021年1月22日現在)

<東京海上・米国政策関連株式マザーファンド>

下記は、東京海上・米国政策関連株式マザーファンド全体(1,039,320千口)の内容です。

外国株式

銘 柄	第13期末		第15期末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	外貨建 金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AES CORPORATION	—	58	158	16,380	公益事業
ACI WORLDWIDE INC	—	82	332	34,382	ソフトウェア・サービス
ALLY FINANCIAL INC	56	—	—	—	各種金融
ALTICE USA INC- A	—	87	313	32,506	メディア・娯楽
AMAZON.COM INC	1	1	330	34,237	小売
ANAPLAN INC	46	37	264	27,365	ソフトウェア・サービス
ATLAS AIR WORLDWIDE HOLDINGS	33	—	—	—	運輸
BANK OF AMERICA CORP	47	—	—	—	銀行
BAUSCH HEALTH COS INC	115	119	317	32,869	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BLOOMIN' BRANDS INC	138	—	—	—	消費者サービス
BOX INC - CLASS A	207	180	318	32,947	ソフトウェア・サービス
BRIDGE BANCORP INC	51	—	—	—	銀行
CSX CORP	19	—	—	—	運輸
CALLAWAY GOLF COMPANY	142	—	—	—	耐久消費財・アパレル
CAPITAL ONE FINANCIAL CORP	16	—	—	—	各種金融
Cemex SAB de CV	—	243	156	16,251	素材
COMMVAULT SYSTEMS INC	42	55	321	33,322	ソフトウェア・サービス
THE WALT DISNEY CO	—	15	256	26,598	メディア・娯楽
DYNATRACE INC	63	—	—	—	ソフトウェア・サービス
EAGLE MATERIALS INC	33	—	—	—	素材
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	—	97	294	30,518	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ENPHASE ENERGY INC	—	9	190	19,761	半導体・半導体製造装置
ENVIVA PARTNERS LP	94	—	—	—	エネルギー
EVOLENT HEALTH INC - A	—	180	323	33,506	ヘルスケア機器・サービス
FACEBOOK INC-A	11	—	—	—	メディア・娯楽
FIRSTENERGY CORP	—	51	158	16,405	公益事業
FORTERRA INC	—	90	187	19,362	素材
GCP APPLIED TECHNOLOGIES	136	119	292	30,307	素材
GLOBAL PAYMENTS INC	13	13	246	25,472	ソフトウェア・サービス
GREEN DOT CORP-CLASS A	101	58	327	33,944	各種金融
HAIN CELESTIAL GROUP INC/THE	127	77	306	31,759	食品・飲料・タバコ
HOWARD HUGHES CORP/THE	25	36	318	32,936	不動産
INNOVIVA INC	253	244	300	31,096	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IRONWOOD PHARMACEUTICALS INC	241	282	289	29,954	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JPMORGAN CHASE & CO	12	—	—	—	銀行
KANSAS CITY SOUTHERN	9	—	—	—	運輸
KNIGHT-SWIFT TRANSPORTATION	34	—	—	—	運輸
LKQ CORP	90	80	300	31,150	小売
LIBERTY BROADBAND-C	17	—	—	—	メディア・娯楽
LINDBLAD EXPEDITIONS HOLDING	187	—	—	—	消費者サービス
LOUISIANA-PACIFIC CORP	58	—	—	—	素材
MAGELLAN HEALTH INC	41	32	302	31,310	ヘルスケア機器・サービス
MEDNAX INC	217	128	313	32,453	ヘルスケア機器・サービス
MERIT MEDICAL SYSTEMS INC	96	56	318	32,942	ヘルスケア機器・サービス
MICROSOFT CORP	13	—	—	—	ソフトウェア・サービス
MORGAN STANLEY	23	—	—	—	各種金融
NETFLIX INC	6	5	289	30,015	メディア・娯楽
NEXTERA ENERGY PARTNERS LP	—	20	168	17,492	公益事業

銘柄	銘柄	第13期末		第15期末		業種等
		株数	株数	評価額	邦貨換算金額	
		外貨建金額	邦貨換算金額			
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
NIKOLA CORP		51	—	—	—	自動車・自動車部品
NORTONLIFELOCK INC		210	—	—	—	ソフトウェア・サービス
OLIN CORP		181	116	302	31,368	素材
ONEMAIN HOLDINGS INC		45	—	—	—	各種金融
P G & E CORP		—	132	158	16,385	公益事業
PPL CORPORATION		—	54	149	15,519	公益事業
PACCAR INC		19	—	—	—	資本財
PAPA JOHN'S INTL INC		51	32	307	31,877	消費者サービス
PAYPAL HOLDINGS INC		15	11	273	28,315	ソフトウェア・サービス
PERSPECTA INC		136	118	309	32,043	ソフトウェア・サービス
RENT-A-CENTER INC		—	64	302	31,294	小売
RESTAURANT BRANDS INTERNATIONAL		55	48	290	30,109	消費者サービス
RIO TINTO PLC-SPON ADR		25	—	—	—	素材
SLM CORP		357	228	308	31,890	各種金融
SNOWFLAKE INC-CLASS A		—	10	286	29,642	ソフトウェア・サービス
SQUARE INC - A		—	12	263	27,284	ソフトウェア・サービス
STERLING BANCORP/DE		82	—	—	—	銀行
SUNNOVA ENERGY INTERNATIONAL		—	39	211	21,851	公益事業
SUNOPTA INC		1,121	259	335	34,751	食品・飲料・タバコ
SUNRUN INC		—	19	166	17,194	資本財
TECK RESOURCES LTD-CLS B		137	—	—	—	素材
TESLA INC		3	3	253	26,244	自動車・自動車部品
TRINITY INDUSTRIES INC		158	111	311	32,234	資本財
US BANCORP		30	—	—	—	銀行
VULCAN MATERIALS CO		13	—	—	—	素材
WELLS FARGO & COMPANY		35	—	—	—	銀行
WENDY'S CO/THE		154	142	301	31,225	消費者サービス
ZOOM VIDEO COMMUNICATIONS-A		—	7	267	27,742	ソフトウェア・サービス
INVESCO LTD		—	154	321	33,322	各種金融
SEAGATE TECHNOLOGY		56	51	320	33,232	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
STAR BULK CARRIERS CORP		249	—	—	—	運輸
NVENT ELECTRIC PLC		117	—	—	—	資本財
GLOBAL BLUE GROUP HOLDING AG		—	265	339	35,122	ソフトウェア・サービス
JANUS HENDERSON GROUP PLC		—	89	302	31,318	各種金融
合計	株数	6,113	4,418	13,785	1,427,227	
	銘柄	株数	60	50	<95.3%>	

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 合計欄の< >内は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。

東京海上・米国政策関連株式マザーファンド

運用報告書 第4期（決算日 2020年7月22日）

(計算期間 2019年7月23日～2020年7月22日)

ここに、法令・諸規則に基づき、当マザーファンド（親投資信託）の直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、一印は組み入れまたは売買がないことなどを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	参 考 指 数			株組入比率	投 資 信 託 純 資 産 額	
		期 謄	中 落	率			
(設定日) 2017年3月10日	円 10,000	% —	468,049	% —	% —	% —	百万円 9,638
1期(2017年7月24日)	9,752	△ 2.5	476,168	1.7	97.3	—	12,891
2期(2018年7月23日)	11,471	17.6	547,357	15.0	94.0	1.3	4,323
3期(2019年7月22日)	10,409	△ 9.3	573,919	4.9	97.7	—	2,102
4期(2020年7月22日)	10,824	4.0	630,329	9.8	97.9	—	1,598

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	参 考 指 数			株組入比率	投 資 信 託 純 資 産 額
		騰	落	率		
(期 首) 2019年7月22日	円 10,409	% —	573,919	% —	% 97.7	% —
7月末	10,505	0.9	584,605	1.9	98.0	—
8月末	9,602	△ 7.8	556,879	△ 3.0	97.6	—
9月末	10,091	△ 3.1	572,334	△ 0.3	98.1	—
10月末	10,594	1.8	594,486	3.6	97.7	—
11月末	11,497	10.5	620,056	8.0	96.9	—
12月末	11,692	12.3	637,744	11.1	97.2	—
2020年1月末	11,403	9.5	643,992	12.2	95.4	—
2月末	10,349	△ 0.6	586,946	2.3	95.7	—
3月末	8,202	△ 21.2	515,410	△ 10.2	96.3	—
4月末	9,416	△ 9.5	566,914	△ 1.2	97.4	—
5月末	9,938	△ 4.5	588,797	2.6	95.5	—
6月末	10,316	△ 0.9	595,170	3.7	97.3	—
(期 末) 2020年7月22日	10,824	4.0	630,329	9.8	97.9	—

(注) 謄落率は期首比です。

参考指数はS&P500種指数（配当込み、円換算）です。S&P500種指数（配当込み、円換算）は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日のS&P500種指数（配当込み、米ドルベース）の値を基準日の対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で委託会社が円換算したものです。
設定日のS&P500種指数（配当込み、円換算）は、設定日（2017年3月10日）の前営業日の値を表示しています。

○運用経過

(2019年7月23日～2020年7月22日)

■期中の基準価額等の推移

期 首：10,409円
期 末：10,824円
騰落率： 4.0%

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・米中貿易摩擦に対する懸念の後退
- ・新型コロナウイルス感染拡大による景気減速懸念への対応として発表された、FRB（米連邦準備制度理事会）や米国政府による経済対策が好感されたこと
- ・新型コロナウイルスの治療薬やワクチンの早期開発への期待

マイナス要因

- ・新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴う経済減速

■投資環境

当期の米国株式市場は上昇しました。

期前半は、FRBが利下げしたことが好感されたほか、事前予想を上回る米国雇用統計や企業決算を受けて米国株式市場は堅調に推移しました。また、米中通商協議が第1段階の合意に達したことを見て米中貿易摩擦に対する楽観的な見方が広がったことも米国株式市場にとってプラス要因となりました。

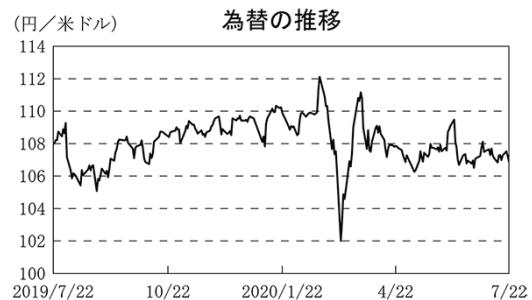
期後半は、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大し、各國が導入した都市封鎖などの感染拡大防止策が実体経済に悪影響を及ぼすとの見方が広がり、米国株式市場は急落しました。その後はFRBや米国政府が大規模な経済対策を実施したことや、新型コロナウイルスの治療薬やワクチンの早期開発への期待などから米国株式市場は上昇に転じ、前期末対比上昇した水準で期を終えました。

当期の米ドル円為替レートは円高米ドル安となりました。期前半、堅調な米国景気や米中通商協議の進展などを背景に円安米ドル高が進行しました。期後半は、新型コロナウイルス感染拡大への対応として、FRBがゼロ金利政策や量的緩和政策を講じたことなどから、米国債利回りが大幅に低下し、前期末対比円高米ドル安となりました。



(注) 参照指標は、期首（2019年7月22日）の値が基準価額と同一となるように指数化したものです。

(注) 参照指標は、S&P500種指数（配当込み、円換算）です。



■ポートフォリオについて

これまでの3つの政策「減税」、「規制緩和」、「財政支出」に加え、新たに「通商政策」に着目して投資を行いました。「減税」では事業再編の促進や株主還元の促進、「規制緩和」では金融規制緩和、「財政支出」ではインフラ投資、「通商政策」では自国テクノロジーの保護などの投資テーマを選定し、その中で恩恵を受けると判断する銘柄に投資しました。

税制改革により得られたキャッシュフローの活用により事業再編や株主還元の促進による企業価値向上を見込み、「減税」関連銘柄のウェイトを高位に保ちました。「通商政策」は、11月に予定される米大統領選後も米国における最も重要な政策課題のひとつと考えており、グローバル、とりわけ中国に対する優位性を維持するため、米国政府は通商政策等を通じて自国テクノロジーの保護にさらに注力していくことが予想されることから、同政策を新たに導入し投資を開始しました。一方、インフラ投資に対する期待は今後高まると判断しているものの、インフラ投資の実行には時間が必要となるため「財政支出」のウェイトを引き下げました。また、金融規制緩和の政策は一巡していることに加え、今後の金利上昇余地が小さくなっていると判断し、金融規制緩和の恩恵を受けると判断する銘柄のウェイトを引き下げました。

以上の運用の結果、基準価額は4.0%上昇しました。

○今後の運用方針

新型コロナウイルスの感染拡大による景気の先行き不透明感が残るもの、長期的には米国経済の拡大が継続し、米国企業業績も堅調に推移することを見込んでおり、米国株式市場は上昇基調で推移することを想定しています。

以上のような環境下、引き続き4つの政策に着目し、その追い風を受ける投資テーマを選定の上、選定した投資テーマの中で恩恵を受けると判断する企業の株式に投資する方針です。

○ 1万口当たりの費用明細

(2019年7月23日～2020年7月22日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式)	円 36 (36)	% 0.351 (0.351)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ＊売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.003 (0.003)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ＊有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他の費用 (保管費用) (その他)	4 (4) (0)	0.037 (0.037) (0.001)	(c) その他の費用＝期中のその他の費用÷期中の平均受益権口数 ＊保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ＊その他は、信託事務等に要する諸費用
合計	40	0.391	
期中の平均基準価額は、10,300円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2019年7月23日～2020年7月22日)

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外 国	アメリカ	百株 7,340 (16)	千米ドル 19,733 (124)	百株 8,120 (19)	千米ドル 24,377 (353)

(注) 金額は受渡代金です。

(注) ()内は株式分割、移転、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

○株式売買比率

(2019年7月23日～2020年7月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	4,773,413千米
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,680,163千米
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.84

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2019年7月23日～2020年7月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年7月22日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当期末				業種等
		株数	株数	評価額	外貨建金額	
				邦貨換算金額		
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
ALLIANCE DATA SYSTEMS CORP	20	—	—	—	—	ソフトウェア・サービス
ALLY FINANCIAL INC	—	56	119	12,767	—	各種金融
AMAZON.COM INC	—	1	313	33,545	—	小売
AMERICAN WATER WORKS CO INC	16	—	—	—	—	公益事業
AMERIS BANCORP	28	—	—	—	—	銀行
ANAPLAN INC	—	46	208	22,293	—	ソフトウェア・サービス
APOGEE ENTERPRISES INC	103	—	—	—	—	資本財
ARCOSA INC	129	—	—	—	—	資本財
ARTESIAN RESOURCES CORP-CL A	51	—	—	—	—	公益事業
ATLAS AIR WORLDWIDE HOLDINGS	—	33	166	17,784	—	運輸
BANK OF AMERICA CORP	—	47	114	12,268	—	銀行
BAUSCH HEALTH COS INC	172	115	203	21,757	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BERRY GLOBAL GROUP INC	87	—	—	—	—	素材
BLOOMIN' BRANDS INC	—	138	143	15,370	—	消費者サービス
BOX INC - CLASS A	—	207	392	41,907	—	ソフトウェア・サービス
BRIDGE BANCORP INC	32	51	95	10,202	—	銀行
CSX CORP	51	19	137	14,709	—	運輸
CABOT OIL & GAS CORP	14	—	—	—	—	エネルギー
CADIZ INC	154	—	—	—	—	公益事業
CALLAWAY GOLF COMPANY	207	142	264	28,277	—	耐久消費財・アパレル
CAMPBELL SOUP CO	98	—	—	—	—	食品・飲料・タバコ
CAPITAL ONE FINANCIAL CORP	9	16	100	10,752	—	各種金融
CARS.COM INC	160	—	—	—	—	メディア・娯楽
CATERPILLAR INC	31	—	—	—	—	資本財
CELGENE CORP	21	—	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CENTERSTATE BANK CORPORATION	55	—	—	—	—	銀行
CHIPOTLE MEXICAN GRILL-CL A	8	—	—	—	—	消費者サービス
CITIGROUP INC	19	—	—	—	—	銀行
CITIZENS FINANCIAL GROUP	27	—	—	—	—	銀行
COMERICA INC	16	—	—	—	—	銀行
COMMVAULT SYSTEMS INC	—	42	163	17,427	—	ソフトウェア・サービス
DIAMONDBACK ENERGY INC	5	—	—	—	—	エネルギー
DYNATRACE INC	—	63	271	28,976	—	ソフトウェア・サービス
EQT CORPORATION	19	—	—	—	—	エネルギー
EAGLE MATERIALS INC	53	33	257	27,478	—	素材
ENCANA CORP	68	—	—	—	—	エネルギー
ENVIVA PARTNERS LP	—	94	366	39,155	—	エネルギー
FACEBOOK INC-A	—	11	265	28,424	—	メディア・娯楽
FIFTH THIRD BANCORP	37	—	—	—	—	銀行
GCP APPLIED TECHNOLOGIES	144	136	299	31,996	—	素材
GLOBAL PAYMENTS INC	—	13	226	24,185	—	ソフトウェア・サービス
GREEN DOT CORP-CLASS A	—	101	514	55,026	—	各種金融
HAIN CELESTIAL GROUP INC/THE	185	127	418	44,763	—	食品・飲料・タバコ
HOWARD HUGHES CORP/THE	—	25	133	14,264	—	不動産
INDEPENDENT BANK CORP - MICH	59	—	—	—	—	銀行
INNOVIVA INC	294	253	353	37,833	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘	柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	外貨建金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
IRONWOOD PHARMACEUTICALS INC		—	241	237	25,399	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JPMORGAN CHASE & CO		9	12	119	12,751	銀行
KANSAS CITY SOUTHERN		—	9	140	15,015	運輸
KEYCORP		72	—	—	—	銀行
KNIGHT-SWIFT TRANSPORTATION		121	34	153	16,397	運輸
KRATOS DEFENSE & SECURITY		183	—	—	—	資本財
LKQ CORP		—	90	251	26,888	小売
LANDSTAR SYSTEM INC		37	—	—	—	運輸
LIBERTY BROADBAND-C		—	17	226	24,238	メディア・娯楽
LINDBLAD EXPEDITIONS HOLDING		—	187	145	15,570	消費者サービス
LOUISIANA-PACIFIC CORP		—	58	168	18,028	素材
MAGELLAN HEALTH INC		61	41	309	33,052	ヘルスケア機器・サービス
MASCO CORP		50	—	—	—	資本財
MEDICINES CO/THE		113	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MEDNAX INC		—	217	417	44,627	ヘルスケア機器・サービス
MERIT MEDICAL SYSTEMS INC		—	96	413	44,154	ヘルスケア機器・サービス
MICROSOFT CORP		—	13	271	29,007	ソフトウェア・サービス
MORGAN STANLEY		31	23	120	12,877	各種金融
MURPHY OIL CORP		14	—	—	—	エネルギー
NETFLIX INC		—	6	294	31,432	メディア・娯楽
NIKOLA CORP		—	51	202	21,669	自動車・自動車部品
NORFOLK SOUTHERN CORP		19	—	—	—	運輸
NORTONLIFELOCK INC		—	210	418	44,759	ソフトウェア・サービス
OLIN CORP		—	181	218	23,332	素材
ONEMAIN HOLDINGS INC		33	45	114	12,227	各種金融
PBF ENERGY INC-CLASS A		13	—	—	—	エネルギー
PACCAR INC		—	19	158	16,990	資本財
PAPA JOHN'S INTL INC		95	51	478	51,144	消費者サービス
PAYPAL HOLDINGS INC		—	15	263	28,151	ソフトウェア・サービス
PERSPECTA INC		—	136	301	32,214	ソフトウェア・サービス
PIONEER NATURAL RESOURCES CO		3	—	—	—	エネルギー
REGIONAL MANAGEMENT CORP		35	—	—	—	各種金融
REGIONS FINANCIAL CORP		61	—	—	—	銀行
RESTAURANT BRANDS INTERNATIONAL		—	55	313	33,480	消費者サービス
REXNORD CORP		74	—	—	—	資本財
RIO TINTO PLC-SPON ADR		65	25	153	16,383	素材
SJW GROUP		31	—	—	—	公益事業
SLM CORP		399	357	250	26,826	各種金融
SIGNATURE BANK/NEW YORK NY		9	—	—	—	銀行
SMITH (A.O.) CORP		46	—	—	—	資本財
SOTHEBY'S		102	—	—	—	消費者サービス
STERLING BANCORP/DE		55	82	93	10,009	銀行
SUNOPTA INC		945	1,121	535	57,275	食品・飲料・タバコ
SYMANTEC CORP		148	—	—	—	ソフトウェア・サービス
TC ENERGY CORP		9	—	—	—	エネルギー
TECK RESOURCES LTD-CLS B		194	137	150	16,049	素材
TENARIS SA-ADR		14	—	—	—	エネルギー
TESLA INC		—	3	470	50,292	自動車・自動車部品
TRINITY INDUSTRIES INC		176	158	336	35,922	資本財
US BANCORP		17	30	109	11,736	銀行
VULCAN MATERIALS CO		—	13	165	17,641	素材
WABCO HOLDINGS INC		16	—	—	—	資本財

銘柄	期首(前期末)	当期末				業種等	
		株数	株数	評価額	千円		
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円		
WARRIOR MET COAL INC	133	—	—	—	—	素材	
WELLS FARGO & COMPANY	19	35	91	9,801	—	銀行	
WENDY'S CO/THE	232	154	351	37,547	—	消費者サービス	
WPX ENERGY INC-W/I	32	—	—	—	—	エネルギー	
XYLEM INC	25	—	—	—	—	資本財	
YORK WATER CO	55	—	—	—	—	公益事業	
ZIONS BANCORP NA	27	—	—	—	—	銀行	
SEAGATE TECHNOLOGY	95	56	276	29,582	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
STAR BULK CARRIERS CORP	380	249	156	16,687	—	運輸	
NVENT ELECTRIC PLC	157	117	225	24,086	—	資本財	
PERRIGO CO PLC	63	—	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PENTAIR PLC	56	—	—	—	—	資本財	
合計	株数	・	金額	6,896	6,113	14,635	1,564,425
	銘柄	数	<比率>	77	60	—	<97.9%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 合計欄の<>内は、純資産総額に対する各別株式評価額の比率です。

(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。

○投資信託財産の構成

(2020年7月22日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 1,564,425	% 95.9
コール・ローン等、その他	67,429	4.1
投資信託財産総額	1,631,854	100.0

(注) 当期末における外貨建純資産（1,568,495千円）の投資信託財産総額（1,631,854千円）に対する比率は96.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=106.89円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年7月22日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	1,631,854,456
株式(評価額)	66,565,769
未収配当金	1,564,425,742
未払利息	862,945
(B) 負債	33,075,909
未払解約金	33,075,844
未払利息	65
(C) 純資産総額(A-B)	1,598,778,547
元本	1,477,067,746
次期繰越損益金	121,710,801
(D) 受益権総口数	1,477,067,746口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,824円

(注) 当親ファンドの期首元本額は2,019,413,806円、期中追加設定元本額は138,005,722円、期中一部解約元本額は680,351,782円です。

(元本の内訳)

東京海上・米国政策関連株式ファンド(為替ヘッジなし) 1,328,324,554円
東京海上・米国政策関連株式ファンド(為替ヘッジあり) 148,743,192円

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況 (2019年7月23日~2020年7月22日)

項目	当期末
(A) 配当等収益	円
受取配当金	40,200,049
受取利息	40,130,243
支払利息	94,194
	△ 24,388
(B) 有価証券売買損益	39,486,329
売買益	436,260,567
売買損	△396,774,238
(C) 保管費用等	△ 644,833
(D) 当期損益金(A+B+C)	79,041,545
(E) 前期繰越損益金	82,661,660
(F) 追加信託差損益金	5,233,916
(G) 解約差損益金	△ 45,226,320
(H) 計(D+E+F+G)	121,710,801
次期繰越損益金(H)	121,710,801

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした額から元本を差し引いた差額分です。

(注) (G)解約差損益金は、中途解約の際、元本から解約額を差し引いた差額分です。

○お知らせ

2019年10月1日付で、以下の通り所要の約款変更を行いました。

- ・弊社ホームページアドレスを一部変更したことに伴い、所要の約款変更を行いました。
 - ・投資助言先である「K2アドバイザーズ・ジャパン株式会社」が「フランクリン・テンプルトン・インベストメントメンツ株式会社」に吸収合併されることに伴い、所要の約款変更を行いました。
- なお、投資助言を行う運用チーム、および運用プロセスについて変更ありません。